

京田辺市女性交流支援ルーム

「ポケット」だより



2023年
新年度号

～ 令和5年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズが決定しました ～

無くそう思い込み、守ろう個性

みんなで作る、みんなの未来。 (最優秀作品)

6月23日から29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。内閣府が、「男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進に向けた、日本国内、国際社会へのメッセージ」をテーマとしてユース世代を対象に募集し、応募総数4,326点の中から、審査の結果、上記の作品が選ばれました。

「男女共同参画週間」とは？

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけでなく、市民のみなさん一人ひとりの取組が必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

あなたがYESでも、私がNOなら性暴力。

性犯罪・性暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されません。

政府では、入学・進学時期である4月を、「若年層の性暴力被害予防月間」として、広報・啓発を集中的に実施し、社会全体に「同意のない性的な行為は性暴力」「被害者は悪くない」という認識を広げる取組が行われます。

また、AV出演被害、JKビジネス、レイプドラッグの問題、酔わせて性的行為を強要、SNSを利用した性被害、セクシャルハラスメント、痴漢等、若年層が様々な性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないことの啓発が行われます。

【緊急の場合は110番】

(内閣府)

性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター

☎ #8891

(警察)

性犯罪被害者相談電話

☎ #8103

(内閣府)

性暴力に関するSNS相談
「Cure time」

(<https://curetime.jp/>)

さまざまな分野における男女共同参画を推進するため、性別にとらわれず個性を発揮し、活躍している人を紹介します。



▲昨年5月に初めて絵本を出版
「あおむしアーちゃんムーちゃんのぼうけん」作者
北村 昌子（きたむら まさこ）さん

「絵本の出版に至った経緯は父が絵の仕事をしていた影響で、絵は子どもの頃からずっと好きで描いていました。絵本は子育てしている頃から作りたいと思っていましたが、その頃は母の忙しさを考えると育児と親の介護が終わるまで時間が持てるようにならないうえに、通信教育で学び始めました。初めは絵画全般の基礎を学ぶコースに入ってから、その後絵本コースに進みました。ある日畑のキャベツが葉脈だけ残してまるでリースのようになっていて、青虫が頭をふりふりしながら食べているのがかわいらしくて自然に構想が浮かび、文章を作って12枚の絵を描きました。作った絵本を初めは自分だけで楽しんでいたのですが、文芸社の「えほん大賞」というのがあって賞に入らなくても批評して返してもらえるところだったので、一度他人の目で見てもらおうと応募してみました。すぐに出版しませんかと電話をもらったのですがどうもピンと来なくてその時はお断りしました。2年ほど経って再度お話があり、出版することになりました。

「この絵本を通じて伝えたいことは虫を見ただけでキャラクターの迷いや多さを感じます。もう少し虫の世界があるように自分たちと同じような世界があるかもしれないと想像したりしながら、自然に親しみを持ってほしいですね。そして小さな生き物を通じて子どもたちに命の大切さを知ってほしいという思いもあります。」

「普段されている活動は主に木版画の制作をしています。京田辺芸術家協会や大阪にある版画の会へ毎年出展するほか、NGOを支援するチャリティ展へ寄贈しています。1月は芸術家協会展があったので、年末から大掃除もそちらの形で版画の制作に取り組んでいました。あまりやっている年齢的に体も痛くなってきたので、家事、手芸、洋裁、お菓子づくりなど他の仕事などバラランスをとりながら動いています。手先を使うことは大好きです。また、図書館ボランティアとして10年以上、新小学校の図書室の本の修理を続けています。」

「日頃心がけていることは元氣だから好きなこともできるので、ノルディックウォーキングや体操クラブ、スクワットにも行っていてとにかく歩いたり身体を動かすのが好きです。」

「今後の目標は絵本はまた何か題材に出会うたら作るかもしれないませんが現在の目標は、自分の時間があるという今の環境に感謝しつつ、健康を維持し、できる限り木版画の制作を続けたいです。そして百歳を節目に「百歳記念展」などができたら、面白いなと思っていました。」

詳細版はHPをご覧ください！

女性交流支援ルーム情報ボックス等利用団体について

男女共同参画に係る各種市民団体の情報交換、交流の促進、活動支援を行っています。現在、12団体が登録されています。新規登録団体を募集中です！

- 1 京田辺ネットワークの会かがやき
- 2 新日本婦人の会 京田辺支部
- 3 くらしの井戸端会議
- 4 京田辺市商工会女性部
- 5 京都府女性の船「ステップあけぼの」京田辺地区
- 6 京田辺子育て支援者ネットワーク「おててつないで」
- 7 京田辺子育てママ応援隊「はいはい」
- 8 男女共同参画推進グループ「虹船」
- 9 京田辺市シルバー人材センター同好会手づくりサークル
- 10 京田辺・さくら
- 11 NPO法人そよかぜ子育てサポート
- 12 エチュードの会

【情報ボックス等利用団体の利用内容】

- (1) 情報ボックスの利用。団体相互の情報交換、会員間の連絡用にもご使用いただけます。
- (2) 年に1回～2回 団体交流会で、登録団体との情報交換と交流
- (3) 協催事業で、市民向けの活動発信
- (4) 交流スペースで会議や例会の実施

詳しくは、女性交流支援ルームまでお問い合わせください。

「女性の相談室」より

ひとりで悩んでいませんか？フェミニスト・カウンセリングでは、女性の抱える悩みの解決に向けて、女性のカウンセラーが丁寧にお話を伺い、あなたとともに考えていきます。

京田辺市
女性交流支援ルーム
「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後1時～5時

▷ 相談(定期・臨時) 場所 女性交流支援ルーム

5月11日(木)・5月18日(木)
6月1日(木)・6月9日(金)・6月15日(木)
7月6日(木)・7月20日(木)
①13:30～ ②14:30～ ③15:30～

▷ 相談(夜間分) 場所 女性交流支援ルーム

5月26日(金)・7月28日(金)
①17:00～ ②18:00～ ③19:00～

▷ 法律相談 場所 女性交流支援ルーム

5月24日(水)・6月28日(水)・7月26日(水)
①13:30～ ②14:00～ ③14:30～

ご利用にあたり、予約が必要ですので、「女性の相談室」にお電話ください。料金は無料です。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、日時や場所が変更になる場合があります。

情報ライブラリー

本・DVDの紹介

情報ライブラリーでは、各種情報や資料を収集し、男女共同参画に関する図書、DVDの貸し出しをしています。その一部をご紹介します。お気に入りの一冊が見つかるといいですね。



本

『マンガでわかる あなたを傷つける
あの人からの攻撃がなくなる本』
Joe(作) レモンけい(マンガ)

主人公あゆ子が結婚した相手はとんでもないDV男だった！結婚直後から始まった夫のモラハラ、DV。出産後もエスカレートしていく夫の態度に悩むあゆ子は、あるとき「Joeメソッド」と出会う。半信半疑で実践すると、思いがけない効果があった！

『姑の遺品整理は、迷惑です』
垣谷 美雨(著)

郊外の団地で一人暮らしをしていた姑が、突然亡くなった。嫁の望登子は業者に頼むと高くつくからと自力で遺品整理を始める。だが「安物買いの銭失い」の姑を甘く見ていた。至る所にぎっしりと詰め込まれた物・物・物。無駄を溜め込む癖を恨めしく思う望登子だが、徐々に姑の知らなかった顔が見えてきて…。

「実家じまい」応援小説。



DVD

『サラの鍵』
監督：ジル・パケ・ブレネール
出演：クリスチャン・スコット
トーマス

1942年パリのユダヤ人迫害事件で、アウシュビッツに送られたユダヤ人家族の長女サラは、一斉検挙の朝、すぐに戻れると信じて、弟を納戸に隠して鍵をかけた。果たしてサラは弟を助けることができたのか？二人は今も生きているのか？

図書はこのように
分類して所蔵して
います。

・からだ・こころ	・生き方
・家族・子育て	・仕事
・暴力(DV・性暴力など)	
・男女共同参画・女性学・男性学	
・絵本・シリーズもの	など

初めての方は「貸出券」をお作りします。
借りたい図書・DVD等を交流スペースにお持ちください。
ぜひ手にとってご覧ください。

貸出券→→



情報ライブラリー

図書等を借りることができます！

市内在住・通勤・通学の方なら、どなたでも図書等を借りることができます。

図書は、お一人2冊2週間まで

ビデオ（DVD）は、お一人1本1週間まで

※くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

交流スペース

市民のみなさんの交流の場等に
ご利用できます！

情報ボックスのご利用については、登録が必要になります。

※団体やグループでの利用について、くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

「女性の相談室」

女性が生きていく中でのさまざまな悩みをお聴きし、あなたとともに考え、次の一歩を踏み出すためのお手伝いをします。一人で悩まず、安心して、ご相談ください。秘密は厳守します。

一般相談（予約不要）

月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後1時～5時

専門相談（要予約）

（フェミニスト・カウンセリング）

毎月 第1・3木曜日
偶数月 第4金曜日
午後1時30分～4時30分

法律相談（要予約）

毎月 第4水曜日
（祝日の場合は第3水曜日）
午後1時30分～3時

料金は無料です。まずはお電話ください。

「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間

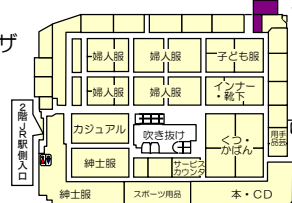
月曜日～金曜日
午前10時～午後5時



アクセス

JR 京田辺駅すぐ
近鉄 新田辺駅 徒歩5分
（アル・プラザ京田辺2階）

アル・プラザ
平面図



こちらが
女性交流支援ルーム
「ポケット」です。

開室日

開室時間

休室日

月曜日～金曜日

午前10時から午後6時まで

土・日・祝日 年末年始

アル・プラザ京田辺休業日

京田辺市 市民部 人権啓発推進課

京田辺市女性交流支援ルーム「ポケット」

TEL/FAX 0774-65-3709（直通）

〈相談専用〉TEL 0774-65-3727

愛称「ポケット」は、小さいけれど、いつでも情報が取り出せ、誰もが集まりやすい場所という意味で一般公募により名付けられました。

